		官報システム（事業継続用）ハード外	官報システム	工具器具備品 ソフトウエア	埼玉県さいたま市中央区	―	平成27年６月	3,984,869円	2円	3,984,867円
⑶	小田原工場	自家発電設備	自家発電設備	建物	神奈川県小田原市酒匂	―	平成27年11月	131,401円	1円	131,400円
		浄化設備外	浄化設備	建物		―	平成27年11月	9,975円	3円	9,972円
		厚生館外	厚生館外	建物 構築物		―	（注３）	21,475,769円	―	―
		断裁機	銀行券製造設備	機械装置		―	平成27年８月	26,934,383円	1円	26,934,382円
		銀行券仕上機		機械装置		―	平成27年10月	7,525,227円	1円	7,525,226円
⑷	静岡工場	模様検査装置	銀行券製造設備	機械装置	静岡県静岡市駿河区国吉田	―	平成27年６月	4,349,361円	3円	4,349,358円
		練肉機		機械装置		―	平成28年３月	333,751円	1円	333,750円
⑸	彦根工場	模様検査装置	銀行券製造設備	機械装置	滋賀県彦根市東沼波町	―	平成27年５月	2,454,070円	2円	2,454,068円
		銀行券印刷機		機械装置			平成27年11月	7,076,054円	1円	7,076,053円
		銀行券仕上機		機械装置			平成28年１月	5,909,595円	1円	5,909,594円

（注１）　償却資産は減損損失、非償却資産は損益外減損損失の見込額であります。

（注２）　具体的な明渡完了の時期は、再開発事業の進捗によるため未定であります。

（注３）　改修工事による用途変更を予定しておりますが、着工時期は未定であります。

⑴　淀橋宿舎の施設は、西新宿五丁目北地区における再開発事業へ供することを予定していることから、減損の兆候が認められます。

当該施設の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、再開発の詳細な時期が未定のため、記載しておりません。なお、使用しなくなる日における帳簿価額の見込額については、平成26年度末の帳簿価額を記載しております。

⑵　東京工場の排気設備、証券棟、変電室、銀行券仕上機、模様検査装置、銀行券印刷機、官報システム用ハード外、統合予算・決算書システム保守機器ソフト及び官報システム（事業継続用）ハード外は、設備更新のため、平成27年４月、平成27年10月、平成27年４月、平成27年11月及び平成27年６月に除却を予定していることから、減損の兆候が認められます。

それぞれの施設及び機器の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、解体撤去を予定しているため「備忘価額１円」とし、帳簿価額との差額を減損額の見込額として記載しております。

⑶　小田原工場の自家発電設備、浄化設備外、断裁機及び銀行券仕上機は、設備更新のため、平成27年11月、平成27年８月及び平成27年10月に除却を予定していることから、減損の兆候が認められます。

それぞれの施設及び機器の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、解体撤去を予定しているため「備忘価額１円」とし、帳簿価額との差額を減損額の見込額として記載しております。

小田原工場の厚生館外は、改修工事により研修センターセミナールームに用途変更することを予定していることから、減損の兆候が認められます。

当該施設については、改修工事に係る実施設計書に基づき算定した減価償却後再調達価額を回収可能サービス価額として減損額を算出することを予定しております。なお、使用しなくなる日における帳簿価額の見込額については、平成26年度末の帳簿価額を記載しております。

⑷　静岡工場の模様検査装置及び練肉機は、設備更新のため、平成27年６月及び平成28年３月に除却を予定していることから、減損の兆候が認められます。

それぞれの機器の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、解体撤去を予定しているため「備忘価額１円」とし、帳簿価額との差額を減損額の見込額として記載しております。

⑸　彦根工場の模様検査装置、銀行券印刷機及び銀行券仕上機は、設備更新のため、平成27年５月、平成27年11月及び平成28年１月に除却を予定していることから、減損の兆候が認められます。

それぞれの機器の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、解体撤去を予定しているため「備忘価額１円」とし、帳簿価額との差額を減損額の見込額として記載しております。